

2024年2月7日

社会福祉法人 富山城南会

日本海ガス株式会社

株式会社ネクストプラス

**社会福祉法人 富山城南会と日本海ガス絆ホールディングスグループによる
低・脱炭素化とレジリエンスの両立に向けた取り組み
～ 停電対応型ガスコージェネレーションシステムによる災害時の電気・水の継続供給 ～**

社会福祉法人 富山城南会（所在地：富山県富山市 理事長：高原 啓生 以下、富山城南会）、日本海ガス絆ホールディングスグループの日本海ガス株式会社（本社：富山県富山市 代表取締役社長：土屋 誠 以下、日本海ガス）および株式会社ネクストプラス（本社：富山県富山市 代表取締役社長：高橋 真人 以下、ネクストプラス）は共同で、特別養護老人ホーム 敬寿苑に、「停電対応型ガスコージェネレーションシステム」を導入しましたことをご案内いたします。

今回設置したシステムにより、年間 33.8 トンの CO₂ 排出量を削減するとともに、地震等の災害によって停電が発生した際も、あらかじめ選定した重要設備（井戸／加圧給水／揚水ポンプ、非常用照明および非常用コンセント）に電気を継続して供給します。ポンプ類の継続稼働により、施設内のトイレも使用でき、衛生面の確保も可能となります。

富山城南会は、富山市と「災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定書」を締結しており、本施設の電源セキュリティ、給水維持を飛躍的に向上させることで、福祉避難所としての機能をさらに拡充します。

なお、本件は経済産業省の令和 5 年度「災害時の強靱性向上に資する天然ガス利用設備導入支援事業費補助金」を活用いたしました。

富山城南会、日本海ガス、ネクストプラスは、低・脱炭素化とレジリエンスの両立を推進することで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

◆導入システム概要

設置場所	富山県富山市今泉西部町 1 番地 3 特別養護老人ホーム 敬寿苑
発電設備	停電対応型ガスコージェネレーションシステム 発電出力：35kW 排熱出力：55.8kW
平時の利用方法	発電した電気は施設にて全量利用 排熱は貯湯槽に蓄熱し、給湯にて利用
停電時の電気供給先	井戸／加圧給水／揚水ポンプ 非常用照明、非常用コンセント（各階）
CO ₂ 削減量	33.8トン/年
燃料	都市ガス（耐震性に優れたポリエチレン管による導管供給）



停電対応型ガスコージェネレーションシステム

以上

◆本件に関するお問合せ

日本海ガス株式会社

I社様-営業部 都市エネルギーグループ 辻石/杉田

TEL : 076-431-1400

株式会社ネクストプラス

業務部 境/牧田

TEL : 076-443-2630

社会福祉法人 富山城南会

特別養護老人ホーム 敬寿苑 高原

TEL : 076-491-0066

◆その他お問合せ

日本海ガス絆ホールディングス株式会社

人事広報部 CSR 推進グループ 谷田

TEL : 076-443-1812